

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2023年 4月 12日 作成

<p>■研究課題名</p>	<p>総胆管結石治療におけるPOCS-EHLとEMLの使い分け</p>
<p>■研究の対象</p>	<p>総胆管結石に対し胆道鏡下結石破碎術および内視鏡的結石破碎術で治療を行った症例</p>
<p>■研究目的・方法</p>	<p>【背景】 総胆管結石治療において、胆道鏡下結石破碎術(POCS-EHL)が保険収載されたが、従来法の機械的結石破碎術(EML)との使い分けは術者の判断に依存する。当院では巨大結石や難治性結石に対しては積極的にEHLを施行している。それぞれの治療成績から、EHLとEMLの適応を検討した。 【方法】 症例は2021年4月から2022年12月までの期間にEHLおよびEMLで治療を行った26例(EHL13例、EML13例)で、患者背景、結石の特徴、本治療成績、事前処置、完全結石除去までの事後処置、偶発症について解析した。偶発症は本治療2週間以内とし、完全結石除去は結石除去後3か月の画像検査で判定した。</p>
<p>■研究期間</p>	<p>2021年4月から2022年12月の症例</p>
<p>■研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>既に行った治療行為のため、診療記録を用いる</p>
<p>■試料・情報の 取得と保管方法</p>	<p>既存の診療記録を用いて、院内の電子カルテ内のファイルサーバにてデータを収集し、解析も行う</p>
<p>■外部への 試料・情報の提供</p>	<p>なし</p>
<p>■研究組織</p>	<p>茅ヶ崎市立病院 消化器内科</p>

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1
茅ヶ崎市立病院 消化器内科 (研究責任者) 佐藤 高光
電話番号:0467-52-1111(代表)